

平成 26 年産 紀南のみかん産地情報

2014/09/09

1. 開花～着果状況

満開日は早生で5月9日となり、前年・平年より1日遅いスタートとなった。その後は、6月にかけて気温が上昇し第一次生理落果は多くなったが、第二次落果は少なかった。



7月23日の定点着果量調査（直径3cmの調査枝）では、極早生の着果は28.3果（前年比103%、平年比103%）、早生では20.9果（前年比82%、平年比88%）となった。

2. 果実の肥大・品質

9月5日時点の肥大は、日南1号・ゆら早生共に前年・平年に比べ大きく良好である。糖度・酸度は、日南1号・ゆら早生共に前年・平年に比べると低くなっている。

9月5日時点の果実肥大と品質調査結果

品目	H26年産			H25年産			平年		
	横径 (mm)	酸度 (%)	糖度 (%)	横径 (mm)	酸度 (%)	糖度 (%)	横径 (mm)	酸度 (%)	糖度 (%)
日南1号	55.2	1.57	8.1	53.4	1.79	10.0	54.2	1.91	9.1
ゆら早生	54.5	1.58	9.2	51.0	1.78	10.8	50.7	2.03	9.9

3. 出荷・販売予定

主力の日南1号の減酸・肥大は順調に進んでおり、9月下旬頃からの販売を予定している。出荷始めの階級(9/5日調査)は、S級以下54%、M級36%、L級10%と予想している。

4. 今年産の生産予想量（9月5日時点）

単位：t

品目	26年産	25年産	平年(過去6年)	前年比	平年比
極早生	3,412	3,639	3,565	93.8%	95.7%
早生	6,358	7,533	7,302	84.4%	87.1%
合計(普通含む)	9,806	11,214	10,911	87.4%	89.9%

生産量は今後の気象等により変動することがある。